

## 県立高校改革実施計画（Ⅲ期）の進め方について

令和4年10月に策定した県立高校改革実施計画（Ⅲ期）のうち、「改革の柱3 再編・統合等の取組み」における県立高校の適正配置について、次のとおり進める。

### I 再編・統合等による適正配置（全日制）

#### 1 再編・統合等について

##### (1) 再編・統合の概要（資料1-1参照）

###### ア 横浜北東・川崎地域

###### <田奈高校・麻生総合高校>

- ・ 田奈高校（普通科 [クリエイティブスクール]）と麻生総合高校（総合学科）を再編・統合し、令和8年度に新校（総合学科 [クリエイティブスクール]）を設置
- ・ 新校は田奈高校の敷地・施設を活用

###### イ 横浜南西地域

###### <旭高校・横浜旭陵高校>

- ・ 旭高校（普通科 [学年制]）と横浜旭陵高校（普通科 [単位制]）を再編・統合し、令和9年度に新校（普通科 [学年制]）を設置
- ・ 新校は旭高校の敷地・施設を活用

###### <横浜桜陽高校・永谷高校>

- ・ 横浜桜陽高校（普通科 [単位制]）と永谷高校（普通科 [学年制]）を再編・統合し、令和9年度に新校（普通科 [単位制]）を設置
- ・ 新校は横浜桜陽高校の敷地・施設を活用

###### ウ 横須賀三浦・湘南地域

###### <藤沢清流高校・深沢高校>

- ・ 藤沢清流高校（普通科 [単位制]）と深沢高校（普通科 [学年制]）を再編・統合し、令和9年度に新校（普通科 [単位制]）を設置
- ・ 新校は藤沢清流高校の敷地・施設を活用

###### エ 中・県西地域

###### <小田原城北工業高校・大井高校>

- ・ 小田原城北工業高校（機械科、電気科、建設科、デザイン科）と大井高校（普通科 [クリエイティブスクール]）を再編・統合し、令和8年度に新校（普通科 [クリエイティブスクール]、機械科、電気科、建設科、デザイン科）を設置
- ・ 新校は小田原城北工業高校の敷地・施設を活用

## (2) 学科改編

### <二俣川看護福祉高校>

- ・ 二俣川看護福祉高校（看護科、福祉科）の看護科を令和7年度から普通科に改編する。
- ・ 普通科改編後も、引き続き、看護・医療分野への進路意識を高める教育を実施し、これまでの二俣川看護福祉高校が担ってきた看護・医療・福祉分野の人材育成の取組を継承・発展させていく。

## 2 再編・統合等の進め方について

二つの学校がこれまで築いてきた伝統や校風、教育活動などが、再編・統合により設置する新校にしっかりと引き継がれるよう、両校による新校づくりに関する協議を積極的に行うとともに、新校のめざす姿に沿った教育課程を編成し、課外活動や学校行事などにおいても、両校の特色が新校に生かされるよう進めていく。

### (1) 教育環境等の整備

新校の特色ある教育活動、教育課程等に必要な施設・設備を整備する。

#### <施設整備等の例>

- ・ 新校の教育課程に必要な実験室、実習室等の整備
- ・ 生徒の活動、また生徒支援等に必要な環境等の整備
- ・ 生徒の男女構成などを見込んだトイレ整備
- ・ 再編・統合に係る記念室等の整備
- ・ 新校の特色となる活動を実施するための環境等の整備
- ・ 非活用校から活用校へ、記念碑、記念品、引き続き活用が見込める備品等の移設

### (2) 教育課程等の編成

再編・統合等の対象となる両校（学科改編では当該校）の校長、教員、事務職員、教育局職員からなる準備委員会を設置し、新校の基本的コンセプト、教育課程等を協議し、新校（新学科）設置の前々年度中に、設置計画を策定する。

また、新校のスクール・ミッションに基づき、スクール・ポリシーを策定する。

### (3) 校名の検討

有識者等からなる県立高校校名検討懇話会が、再編・統合等の対象となる両校（学科改編では当該校）の学校関係者（生徒、教職員、学校運営協議会、PTA、同窓会、地域住民等）から、校名に関する意見を聴取し、校名候補の取りまとめを行う。校名については、新校設置の前年度の県議会第2回定例会に県立高校等設置条例の改正案により提案する。

### (4) 広報活動等

設置計画等が決定するまでの間は、Ⅲ期計画に示した新校のめざす姿などをもとに、新校設置に係る広報活動を展開していく。

開校前年度には、設置計画、県議会により議決された新校校名などにより、新校の魅力・特色、展開される教育活動、育成を目指す資質・能力などを、各種学校説明会や様々な広報媒体、広報手段により周知し、中学生への新校の浸透を図っていく。

### 3 今後のスケジュール

次ページ以降の工程表のとおり。

#### <資料>

資料 1 - 1 再編・統合等対象校配置図

資料 1 - 2 各地域別公立中学校卒業予定者数

<田奈高校・麻生総合高校>

年度	月	教育委員会	準備委員会	各学校
4		準備委員会発足調整 準備委員会発足		準備委員会の発足準備 準備委員会の発足
5	6	校名検討懇話会 設置	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     準備委員会の発足                      ・新校設置に向けた課題の整理                      ・教育課程の検討                      ・広報などへの対応                 </div>	校名意見聴取
6	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	新校予算作業 ↓ 設置基本計画案 議会報告 ↓ スクール・ミッションの提示 ↓ 設置計画(案) 議会報告 ↓ 設置計画(案) 委員会付議(決定)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     開校当初から必要な備品等の検討                       設置基本計画案の作成                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     設置基本計画案                      ↓                      設置計画(案)の作成                      ↓                      スクール・ポリシーの作成                      開校初年度に必要な備品等の検討                 </div>	
7	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	条例改正 議会提案 ↓ 新校予算作業 ↓ 規則改正 ↓ 新校設置(改正条例・規則施行) ↓ 新校・8年度入学者選抜	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     新校の教育課程確定                       設置計画に基づく開校準備                       ・引継ぎ資料の整理                 </div>	4～6 新校の教育課程確定  (校歌・校章の検討)  麻生総合・田奈(普通科)募集停止
8	4	開校		新校の開校 [田奈(普通科)2,3年生在籍変更]

<旭高校・横浜旭陵高校、横浜桜陽高校・永谷高校、藤沢清流高校・深沢高校>

年度	月	教育委員会	準備委員会	各学校
4		準備委員会発足調整 準備委員会発足	準備委員会の発足 ・新校設置に向けた課題の整理 ・教育課程の検討 ・広報などへの対応	準備委員会の発足準備 準備委員会の発足
5				
6	2		移行期の交流活動の展開検討 開校当初から必要な備品等の検討	非活用校募集停止
7	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	校名検討懇話会 設置 新校予算作業 設置基本計画案 議会報告 スクール・ミッションの提示 設置計画(案) 議会報告 ↓ 設置計画(案) 委員会付議(決定)	設置基本計画案の作成  設置基本計画案 ↓ <b>設置計画(案)の作成</b> スクール・ポリシーの作成 開校初年度に必要な備品等の検討	[非活用校2・3年生在籍]  校名意見聴取
8	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	条例改正 議会提案 新校予算作業 規則改正 新校設置(改正条例・規則施行) 新校・9年度入学者選抜 ↓	新校の教育課程確定 設置計画に基づく開校準備 ・引継ぎ資料の整理	[非活用校3年生在籍] 4~6 新校の教育課程確定 (校歌・校章の検討)
9	4	開校		新校の開校

<小田原城北工業高校・大井高校>

年度	月	教育委員会	準備委員会	各学校
4		準備委員会発足調整 準備委員会発足	準備委員会の発足 ・新校設置に向けた課題の整理 ・教育課程の検討 ・広報などへの対応	準備委員会の発足準備 準備委員会の発足
5	6	校名検討懇話会 設置	移行期の交流活動の展開検討	
6	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	<p style="text-align: right;">新校予算作業</p> <p style="text-align: center;">↓</p> 設置基本計画案 議会報告 スクール・ミッションの提示 設置計画(案) 議会報告 ▼ 設置計画(案) 委員会付議(決定)	開校当初から必要な備品等の検討  <b>設置基本計画案の作成</b>  設置基本計画案 ↓ <b>設置計画(案)の作成</b> スクール・ポリシーの作成 開校初年度に必要な備品等の検討	校名意見聴取
7	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	条例改正 議会提案 <p style="text-align: right;">新校予算作業</p> <p style="text-align: center;">↓</p> 規則改正 新校設置(改正条例・規則施行) 新校・8年度入学者選抜 ▼	新校の教育課程確定 設置計画に基づく開校準備  ・引継ぎ資料の整理	4～6 新校の教育課程確定  (校歌・校章の検討)
8	4	開校		新校の開校 [小田原城北工業・大井2,3年生在籍変更]

<二俣川看護福祉高校 学科改編スケジュール>

年度	月	教育委員会	準備委員会	学校
4		準備委員会発足調整 準備委員会の発足	準備委員会の発足 ・教育課程の編成と運用 ・学校説明会への対応 ・移行期の準備 など	準備委員会の発足準備 準備委員会の発足
5	6 7 8 9 10 11 12 2 3	校名検討懇話会 設置 新たな教育課程実施に伴う予算作業 設置基本計画案 議会報告 スクールミッションの提示 設置計画(案) 議会報告 設置計画(案) 委員会付議 (決定)	設置基本計画案の作成  設置計画(案)の作成  スクール・ポリシーの作成 開校当初から必要な備品等の検討	校名意見聴取
6	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	初年度に関する予算作業 新学科での入学者選抜	新たな学科の教育課程確定 設置計画に基づく新学科準備	新たな学科の教育課程確定  新たな学科での入学者選抜
7	4	新たな学科における教育課程の実施		新たな学科における教育課程の実施

※ 学科改編に伴う校名の扱いは、県立高校校名検討懇話会で検討します。

## Ⅱ 課程・学科等の改編による適正配置（定時制）

### 1 適正配置について

#### (1) 適正配置の概要（資料 2 - 1 参照）

- 令和 8 年度から 6 校の募集を停止（下表の枠囲みの学校）
- 神奈川工業に新たに普通科を設置
- 神奈川総合産業の総合学科を普通科に改編

	横浜北東・川崎	横浜南西	横須賀三浦・湘南	中・県西	県央・相模原
県立	神奈川工業 川崎 横浜翠嵐 向の岡工業	希望ヶ丘 磯子工業	横須賀 追浜 湘南 茅ヶ崎	高浜 小田原 小田原城北工業 伊勢原 秦野総合	厚木清南 神奈川総合産業 津久井
市立	川崎総合科学 橋 高津	横浜総合 戸塚	横須賀総合		

#### (2) 適正配置の考え方

- 進学希望者をしっかりと受け止めるため、県内各地から 1 時間程度で通学が可能な場所に再配置するという考えのもと
  - ・ 最寄駅から学校までの時間、バス利用の有無、通学路の状況
  - ・ 通学先として代替可能な夜間定時制課程設置校の有無
  - ・ 今後の入学者の見込み
  - ・ 定時制専用教室等の有無
 などを総合的に判断し、募集停止校、継続校を選定した。
- 適正配置後は、津久井を除く 11 校が最寄駅から徒歩 15 分圏内となる。

#### (3) 適正配置後の学科構成

- 普通科 11 校、工業科 2 校（普通科・工業科の併置校が 1 校）
- ・ 工業科は、県の東部（神奈川工業）と西部（小田原城北工業）に配置
  - ・ 総合学科は、普通科に改編（夜間定時制課程における総合学科は解消）



## 2 教育活動の継承について

これまで各校に蓄積されてきた、次に示す様々な取組を募集継続校において継承し、夜間定時制課程全体として、教育力の向上を図る。

### (1) 外国につながるのある生徒への支援

- ・ 生徒数に応じて、日本語能力段階別授業を実施
- ・ ルビを振った補助教材の活用
- ・ 日本語を学べる科目（自由選択科目）の配置
- ・ 外国籍支援担当のほか、多文化教育コーディネーター、日本語指導員、通訳協力者、学習支援員などを必要に応じて配置
- ・ キャリア教育などの充実
- ・ NPO（多文化共生教育ネットワークかながわ等）、（公財）かながわ国際交流財団との連携による支援

### (2) 学習指導、教育相談

- ・ 各校の課題・授業実践・教材等の共有（定時制・通信制教育研究協議会）
- ・ 学び直し、少人数指導等による確かな学力の育成
- ・ スクール・カウンセラー、スクール・ソーシャルワーカーの活用
- ・ 特別支援学校のセンター的機能の活用（外部機関との連携、課題を抱えた生徒のニーズに応じた支援の実施）
- ・ 「生徒による授業評価」、「魅力と特色ある県立高校づくりについてのアンケート」による検証の実施

### (3) 関係機関との連携

- ・ NPO（多文化共生教育ネットワークかながわ等）、（公財）かながわ国際交流財団との連携による外国につながるのある生徒の支援（再掲）

## 3 教職員等の配置について

夜間定時制課程では、日本語に関わる指導や個々の生徒の状況に応じた学習支援を求めて入学する生徒が一定数あることから、生徒が抱える様々な課題の対応に経験がある教員をその状況に応じて募集継続校に配置する。

#### 4 望ましい教育環境の確保・整備について

夜間定時制課程では、3年間での卒業が可能となるよう、いわゆるゼロ時限目を設定し、午後4時台の時間帯から授業を設定している学校もある。こうしたことから、全日制課程の生徒の活動（部活動等参加）と教室の使用が重ならないよう、可能な限り専用教室が確保できるよう努めていく。

##### 【募集継続校の状況】

- 既に専用教室を確保                    湘南、高浜、津久井
- 専用教室を一部確保                    神奈川工業
- フレキシブルスクール※              川崎、厚木清南

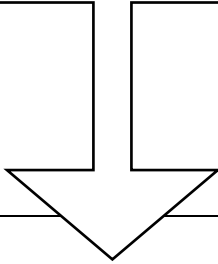
（※ホームルームという概念がないため、教室共用の問題は生じない）

#### 5 募集停止に伴う課題への対応について

教育局、関係校が引き続き協力し、

- ・ これまでに蓄積された教育活動のノウハウ等の継承（募集継続校との共有）
- ・ 在籍生徒で連絡がとれない状況にある生徒への対応
- ・ 生徒数が少なくなる中での学校行事、部活動、教職員配置等の在り方等を検討していく。

## 6 今後のスケジュール

年度	月	学 科 改 編 校	募 集 停 止 校
令和5年度		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育課程の検討</li> <li>→学習指導・進路指導・生徒指導、生徒支援等の検討</li> <li>・施設・備品の整備の検討</li> <li>・広報の検討 など</li> </ul> </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>募集停止に向けた課題の整理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在籍生徒の状況確認</li> <li>・R8以降の職員配置、教育課程、施設活用の検討</li> <li>・募集継続校、学科改編校との情報共有 など</li> </ul> </div>
令和6年度		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>⇒設置基本計画（案）を検討</p> <p>⇒準備委員会を適宜、開催</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>⇒教育局、募集継続校との情報共有を適宜、実施</p> <p>⇒定時制教育に関連するNPO等との情報共有を適宜、実施</p> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  </div>
	10	設置基本計画（案）議会等報告	
	11	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>⇒設置基本計画（案）を基に、設置計画（案）を検討</p> <p>⇒準備委員会を適宜、開催</p> </div>	
	3	設置計画（案）議会等報告 スクール・ポリシーの策定	
令和7年度		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>新学科設置に向けた広報活動</p> <p>⇒準備委員会を適宜、開催</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;">募集停止</div>
	10	規則改正	
	2	新学科入学者選抜の実施	
令和8年度	4	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>新学科生徒入学</p> <p>生徒入学後に生じた課題への対応</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>募集停止に伴う課題の共有及び解決に向けた検討</p> </div>

## &lt;参考資料&gt;

夜間定時制課程の適正配置に係るQ&A

## &lt;資料&gt;

資料2-1 夜間定時制課程設置校配置図

資料2-2 公立中学校卒業者数に対する夜間定時制課程進学者の割合

資料2-3 県立高校の夜間定時制課程の入学者等の状況

## 夜間定時制課程の適正配置に係るQ & A

このQ & Aは、夜間定時制課程の適正配置の経緯、考え方、今後の進め方など、県教育委員会がこれまで説明を行ってきた主な内容を抽出し、整理したものです。

ここで取り上げた内容は、県教育委員会で「県立高校改革実施計画（Ⅲ期）」（以下「Ⅲ期計画」という。）を決定した際の説明、質疑、また、県議会本会議、文教常任委員会（令和4年第3回定例会（9月、10月、12月）、令和5年第1回定例会（3月））での質疑などをもとに作成したものです。

### 1 なぜ、夜間定時制課程の適正配置を実施するのですか

- 「県立高校改革実施計画（全体）」（県立高校改革の取組の方向を示した計画。以下「全体計画」という。）を策定した、平成27年度時点での夜間定時制課程の定員充足率は62%でしたが、令和4年度は31%まで減少しています。
- 入学者の実数は、平成27年度は1,063人でしたが、令和4年度は427人となっています。
- 多くの夜間定時制課程では、2学級70人規模の定員枠で募集していますが、入学者が10人に満たない学校が、令和4年度で5校となっています。
- こうした状況を踏まえて、夜間定時制課程の適正配置に向けて、募集を継続する学校、停止する学校を決定しました。

### 2 夜間定時制課程の募集停止は、どのような過程を経て決まったのですか。Ⅲ期計画の中で突然決まったことなのですか

- 夜間定時制課程の適正配置を実施することは、平成28年に策定した全体計画の中で示しています。
- 令和4年に、この全体計画の見直しを実施した際に行った、県民意見募集（パブリック・コメント）では、夜間定時制課程の適正配置について、県民の皆様からご意見もいただいています。
- また、県議会で、夜間定時制課程の生徒が少ない状況が議論された際には、適正配置について、Ⅲ期計画に向けて検討していくことなどを説明しました。

- 夜間定時制課程の募集停止については、令和4年9月に示したⅢ期計画案で明らかにしましたが、これは全日制の再編・統合と同様の手順です。
- 計画案の公表後、県議会では、夜間定時制課程の現状、適正配置を行う経緯、志願者の動向、入学者数の推移、募集停止校を検討した際の考え方、学科の新設・改編等を行う理由、今後の入学を希望する生徒の受け止めへの影響などについて、審議されています。

### 3 適正配置はどのような考え方で検討したのですか

- 夜間定時制課程への進学を希望する生徒が、概ね1時間以内で通えることや、駅から比較的近く、交通利便性が高いことなどを基本に検討しました。

### 4 募集を停止する6校は、それぞれどのような理由で募集を停止するのですか

- 3に記載した考え方のもと、県全体にバランスよく、夜間定時制を配置し、夜間でも、支障なく通学できるかなどを考えて、募集継続校、停止校を決定しています。入学者の数だけで判断していません。

### 5 6校の募集を停止することで、入学できない生徒もでてくるのではないですか

- 市立を含む県内の夜間定時制課程に入学する生徒は、ここ数年、700人程度といった状況ですが、令和4年度の募集定員枠は1,900人あります。
- 6校の募集を停止した場合、定員枠は約460人減りますが、全体の募集定員枠は1,400人程度確保されていることになり、入学者の受け止めは十分可能と考えています。

## 6 なぜ、横浜翠嵐高校の募集を停止するのですか

- 横浜駅に近い生徒の受け止め先として、横浜翠嵐高校と神奈川工業高校の2校がありますが、神奈川工業高校の方が利便性などが高いと判断し、横浜翠嵐高校の募集停止、神奈川工業高校への普通科設置を計画しました。
- 神奈川工業高校は、東急東横線、京浜東北線、横浜線、京浜急行線の各駅から徒歩10分圏内にあります（最も近い東白楽駅からは徒歩3分）。
- 横浜翠嵐高校との比較にあたっては、横浜駅からのバス、電車の運行本数、所要時間、通学費（バスと鉄道の通学定期代の比較）、通学路の状況（坂道か平坦か、人通りがあるかなどの安全性）などを総合的に判断しました。
- また、こうした利便性に加え、神奈川工業高校に普通科を設置することはできますが、横浜翠嵐高校に工業科を設置することは難しいことなども考慮しました。

## 7 外国につながるのがある生徒への支援はどうなるのですか

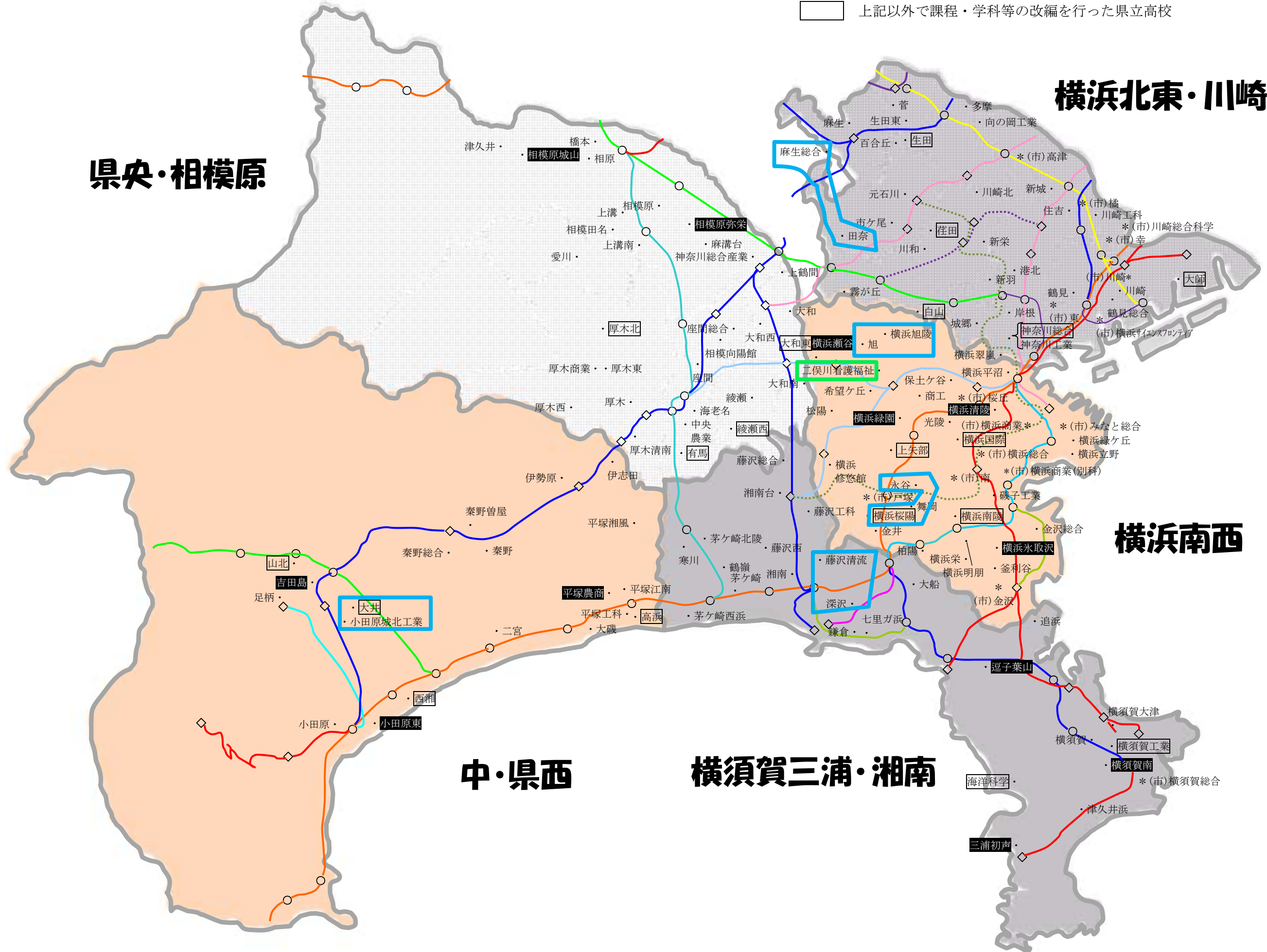
- 県内では、全日制の県立高校を含め、外国につながるのがある生徒が多く在籍しています。
- 夜間定時制においても、多くの学校に外国につながるのがある生徒が在籍し、各校で必要な支援が行われています。
- 具体的には、教材にルビを振るなどのほか、個別に学習を支援することや、学校によっては、日本語に関係した科目を設けるなど対応しています。
- 外国につながるのがある生徒への支援は、県全体で実施していく必要があると考えており、これまで各校に蓄積された教育活動のノウハウは、募集を継続する学校においてしっかりと継承し、県全体として底上げを図れるよう取り組んでいきます。その際、経験のある教員配置なども行っていきます。

<b>8 夜間定時制課程の募集停止の周知は行っていますか</b>
----------------------------------

- 令和4年9月に、Ⅲ期計画案を公表した後、10月には、県内の公立中学校長等を対象とした説明会を開催し、計画案を周知しました。
- また、夜間定時制課程の一部募集停止を含む、Ⅲ期計画の内容、取組を記載した県立高校改革に関するリーフレットを作成し、県内の国公立中学校に通う全ての生徒に配布しています。
- Ⅲ期計画については、県教育委員会の県立高校改革についてお伝えをするホームページに、計画冊子の内容が閲覧できるよう掲載しています。

5つの地域と現在の公立高校の配置状況（令和5年4月現在）

- 再編・統合等により、平成27年4月現在から校名変更等している県立高校
- 上記以外で課程・学科等の改編を行った県立高校



県央・相模原

横浜北東・川崎

横浜南西

中・県西

横須賀三浦・湘南



## 資料1-2

## 各地域別公立中学校卒業予定者数（学校基本調査に基づく推計）

（単位：人）

卒業年月		H27.3	H28.3	H29.3	H30.3	H31.3	R2.3	R3.3	R4.3	R5.3	R6.3	R7.3	R8.3	R9.3	R10.3	R11.3	R12.3	
県	計	H27推計	69,744	70,319	69,885	68,997	67,937	66,202	64,210	66,230	66,942	65,909	65,541	65,434	63,429	62,950	62,065	62,249
			100.0%	100.8%	100.2%	98.9%	97.4%	94.9%	92.1%	95.0%	96.0%	94.5%	94.0%	93.8%	90.9%	90.3%	89.0%	89.3%
	R4推計	69,744	70,397	69,996	69,140	68,742	67,115	65,159	67,124	67,994	67,005	66,270	66,447	64,684	64,654	63,074	63,460	
			100.0%	100.9%	100.4%	99.1%	98.6%	96.2%	93.4%	96.2%	97.5%	96.1%	95.0%	95.3%	92.7%	92.7%	90.4%	91.0%
	増減	0	78	111	143	805	913	949	894	1,052	1,096	729	1,013	1,255	1,704	1,009	1,211	
横 浜 北 東 地 域 川 崎	計	H27推計	20,581	21,016	20,968	20,930	20,211	20,223	19,599	20,508	20,994	20,628	20,454	20,420	19,794	19,646	19,370	19,427
			100.0%	102.1%	101.9%	101.7%	98.2%	98.3%	95.2%	99.6%	102.0%	100.2%	99.4%	99.2%	96.2%	95.5%	94.1%	94.4%
	R4推計	20,581	21,053	20,989	20,952	20,610	20,623	19,963	20,770	21,287	20,863	21,014	21,312	20,968	21,201	20,762	21,221	
			100.0%	102.3%	102.0%	101.8%	100.1%	100.2%	97.0%	100.9%	103.4%	101.4%	102.1%	103.6%	101.9%	103.0%	100.9%	103.1%
	増減	0	37	21	22	399	400	364	262	293	235	560	892	1,174	1,555	1,392	1,794	
横 浜 南 西 地 域	計	H27推計	15,866	16,050	16,041	15,686	15,614	14,820	14,401	14,840	14,859	14,650	14,601	14,577	14,131	14,023	13,827	13,867
			100.0%	101.2%	101.1%	98.9%	98.4%	93.4%	90.8%	93.5%	93.7%	92.3%	92.0%	91.9%	89.1%	88.4%	87.1%	87.4%
	R4推計	15,866	16,070	16,122	15,789	15,789	15,098	14,790	15,199	15,215	15,108	14,807	14,705	14,051	14,348	13,772	13,764	
			100.0%	101.3%	101.6%	99.5%	99.5%	95.2%	93.2%	95.8%	95.9%	95.2%	93.3%	92.7%	88.6%	90.4%	86.8%	86.8%
	増減	0	20	81	103	175	278	389	359	356	458	206	128	▲ 80	325	▲ 55	▲ 103	
横 須 賀 三 浦 地 域 湘 南	計	H27推計	11,696	11,825	11,691	11,490	11,756	11,311	10,771	11,154	11,318	10,999	11,019	11,001	10,664	10,584	10,433	10,465
			100.0%	101.1%	100.0%	98.2%	100.5%	96.7%	92.1%	95.4%	96.8%	94.0%	94.2%	94.1%	91.2%	90.5%	89.2%	89.5%
	R4推計	11,696	11,840	11,663	11,501	11,796	11,349	10,744	11,166	11,370	11,040	10,905	10,997	10,743	10,634	10,340	10,421	
			100.0%	101.2%	99.7%	98.3%	100.9%	97.0%	91.9%	95.5%	97.2%	94.4%	93.2%	94.0%	91.9%	90.9%	88.4%	89.1%
	増減	0	15	▲ 28	11	40	38	▲ 27	12	52	41	▲ 114	▲ 4	79	50	▲ 93	▲ 44	
中 ・ 県 西 地 域	計	H27推計	8,074	8,025	7,955	7,898	7,629	7,400	7,087	7,181	7,128	7,047	7,031	7,020	6,805	6,753	6,659	6,679
			100.0%	99.4%	98.5%	97.8%	94.5%	91.7%	87.8%	88.9%	88.3%	87.3%	87.1%	86.9%	84.3%	83.6%	82.5%	82.7%
	R4推計	8,074	8,019	7,974	7,900	7,717	7,474	7,238	7,283	7,324	7,309	7,309	7,012	6,901	6,902	6,595	6,421	6,378
			100.0%	99.3%	98.8%	97.8%	95.6%	92.6%	89.6%	90.2%	90.7%	90.5%	86.8%	85.5%	85.5%	81.7%	79.5%	79.0%
	増減	0	▲ 6	19	2	88	74	151	102	196	262	▲ 19	▲ 119	97	▲ 158	▲ 238	▲ 301	
県 央 ・ 相 模 原 地 域	計	H27推計	13,527	13,403	13,230	12,993	12,727	12,448	12,352	12,547	12,643	12,585	12,436	12,416	12,035	11,944	11,776	11,811
			100.0%	99.1%	97.8%	96.1%	94.1%	92.0%	91.3%	92.8%	93.5%	93.0%	91.9%	91.8%	89.0%	88.3%	87.1%	87.3%
	R4推計	13,527	13,415	13,248	12,998	12,830	12,571	12,424	12,706	12,798	12,685	12,532	12,532	12,020	11,876	11,779	11,676	
			100.0%	99.2%	97.9%	96.1%	94.8%	92.9%	91.8%	93.9%	94.6%	93.8%	92.6%	92.6%	88.9%	87.8%	87.1%	86.3%
	増減	0	12	18	5	103	123	72	159	155	100	96	116	▲ 15	▲ 68	3	▲ 135	

注1) 「H27推計」は、平成27年度学校基本調査に基づく推計。平成27年3月は実績数値。平成28年3月から令和12年3月は推計値

注2) 「R4推計」は、令和4年度学校基本調査に基づく推計。令和4年3月までは実績数値。令和5年3月から令和12年3月は推計値

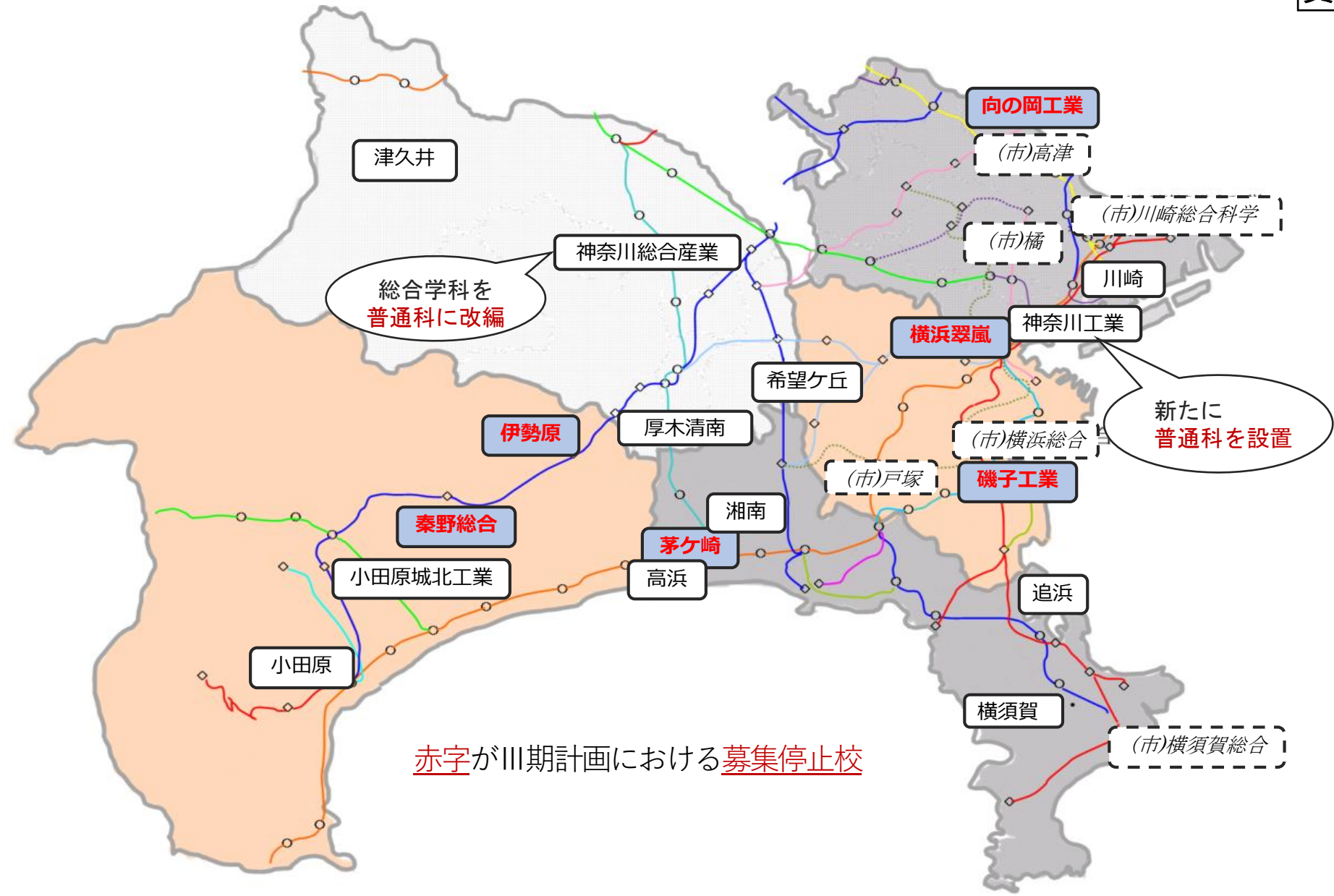
注3) 各推計の下端は、平成27年3月を基準とした増減率

注4) 「増減」は、「H27推計」と「R4推計」を比較した差

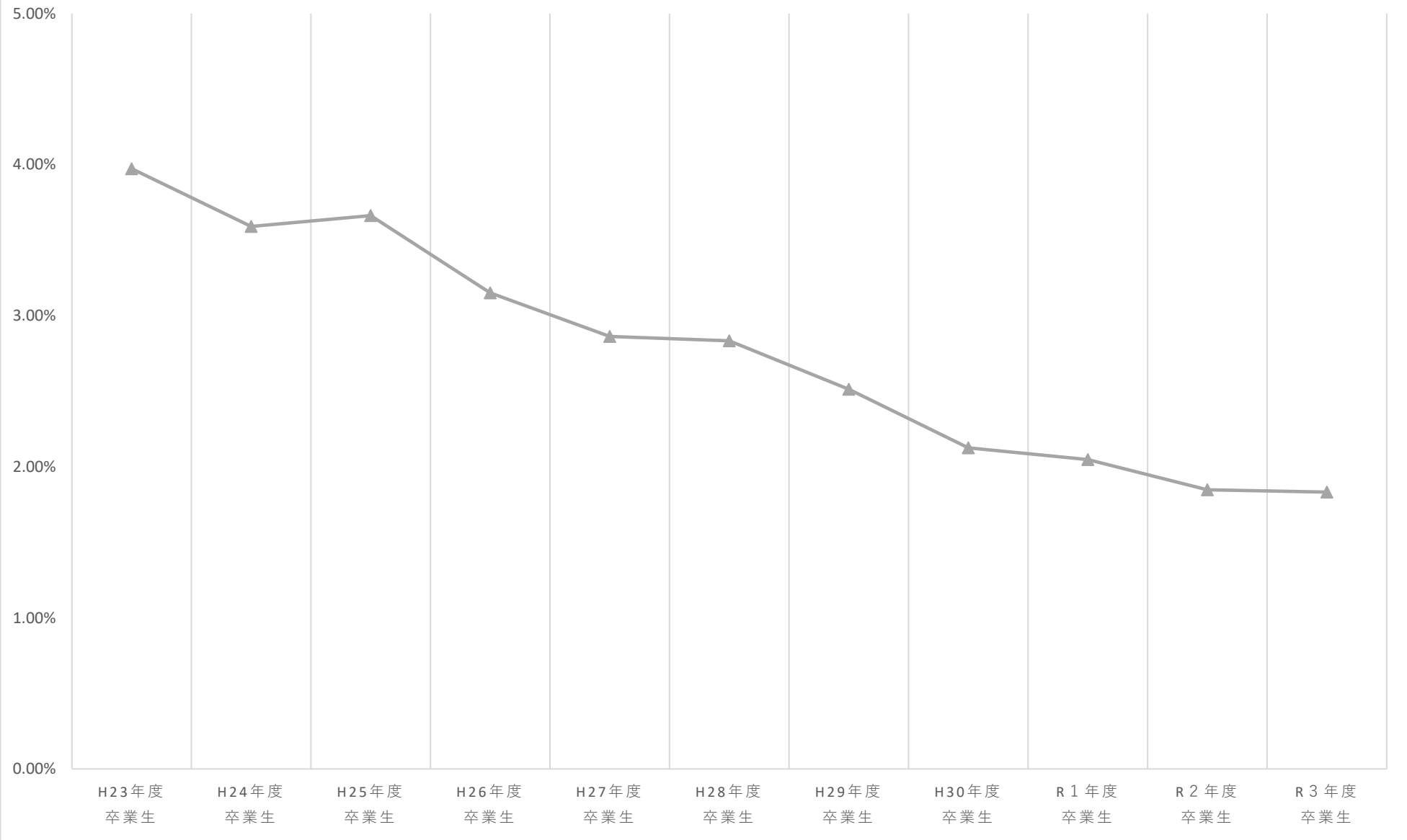
※ 資料出所：県教育局調べ

# 夜間定時制課程設置校配置図

資料2-1



## 公立中学校卒業生数に対する夜間定時制課程への進学者の割合



## 県立高校の夜間定時制課程の入学者等の状況

年度		R5			R4			R3			R2			H31			(参考) H24		
学校名	学科コース名	募集定員	入学者数	(入学者数) 充足率	募集定員	入学者数	(入学者数) 充足率	募集定員	入学者数	(入学者数) 充足率	募集定員	入学者数	(入学者数) 充足率	募集定員	入学者数	(入学者数) 充足率	募集定員	入学者数	(入学者数) 充足率
神奈川工業	機械科	70	10	14%	70	13	19%	70	16	23%	70	11	16%	70	26	37%	70	70	100%
	建設科	35	2	6%	35	6	17%	35	7	20%	35	2	6%	35	11	31%	35	35	100%
	電気科	35	8	23%	35	7	20%	35	11	31%	35	14	40%	35	14	40%	35	35	100%
横浜翠嵐	普通科	105	16	15%	105	36	34%	140	48	34%	140	48	34%	140	49	35%	140	144	103%
希望ヶ丘	普通科	70	18	26%	70	22	31%	105	14	13%	105	38	36%	105	39	37%	140	141	101%
磯子工業	単位制総合学科	70	2	3%	70	5	7%	70	6	9%	70	10	14%	70	14	20%	105	109	104%
向の岡工業	単位制総合学科	70	9	13%	70	12	17%	70	4	6%	70	18	26%	70	15	21%	105	99	94%
横須賀	普通科	70	17	24%	70	23	33%	70	15	21%	70	25	36%	70	21	30%	105	82	78%
追浜	普通科	70	16	23%	70	20	29%	70	18	26%	70	15	21%	70	16	23%	105	80	76%
湘南	単位制普通科	70	21	30%	70	31	44%	105	23	22%	105	29	28%	105	39	37%	140	140	100%
茅ヶ崎	普通科	70	17	24%	70	12	17%	70	5	7%	70	12	17%	70	16	23%	140	115	82%
高浜	単位制普通科	70	27	39%	70	29	41%	70	25	36%	70	28	40%	70	21	30%	105	95	90%
秦野総合	単位制総合学科	70	13	19%	70	11	16%	70	10	14%	70	4	6%	70	10	14%	70	57	81%
伊勢原	普通科	70	18	26%	70	9	13%	70	16	23%	70	17	24%	70	17	24%	70	70	100%
小田原	単位制普通科	70	11	16%	70	6	9%	70	13	19%	70	23	33%	70	12	17%	70	71	101%
小田原城北工業	機械科・電気科	35	11	31%	35	8	23%	35	9	26%	35	6	17%	35	7	20%	35	34	97%
神奈川総合産業	単位制総合学科	105	34	32%	105	32	30%	105	42	40%	105	38	36%	105	77	73%	105	110	105%
津久井	普通科	70	5	7%	70	6	9%	70	3	4%	70	11	16%	70	8	11%	70	46	66%
川崎	単位制普通科	70	61	87%	70	72	103%	70	52	74%	70	67	96%	70	70	100%	70	73	104%
厚木清南	単位制普通科	105	57	54%	105	67	64%	140	57	41%	140	96	69%	140	92	66%	140	145	104%
<b>県立定時制</b>	<b>小計</b>	<b>1,400</b>	<b>373</b>	<b>27%</b>	<b>1,400</b>	<b>427</b>	<b>31%</b>	<b>1,540</b>	<b>394</b>	<b>26%</b>	<b>1,540</b>	<b>512</b>	<b>33%</b>	<b>1,540</b>	<b>574</b>	<b>37%</b>	<b>1,855</b>	<b>1,751</b>	<b>94%</b>